

山岳遭難発生状況

～ 令和3年中 ～



三重県警察本部

目次

第一 山岳遭難の発生状況

概況 ～県内～	1
発生状況詳細① ～山域別～	2
発生状況詳細② ～住居地別～	3
発生状況詳細③ ～態様別～	3
発生状況詳細④ ～登り・下り別～	4
発生状況詳細⑤ ～年齢層別～	4
発生状況詳細⑥ ～単独・複数別～	5
発生状況詳細⑦ ～登山届提出率～	6
発生状況詳細⑧ ～発生月別～	7
発生状況詳細⑨ ～発生時間帯別～	7

第二 山岳遭難防止対策

広報啓発・安全指導活動	8
救助訓練・研修	8

第一 山岳遭難の発生状況

概況 ～県内～



	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	前年比
発生件数 (件)	42	66	51	69	61	57	57	51	74	66	65	-1
遭難者数 (人)	55	89	86	87	80	73	76	61	96	79	80	+1
死者・行方不明者	2	8	5	7	10	3	3	7	6	7	6	-1
死者	2	8	3	6	8	3	3	7	5	5	6	+1
行方不明者			2	1	2				1	2		-2
負傷者	12	27	21	31	21	28	19	23	31	36	30	-6
無事救出者	41	54	60	49	49	42	54	31	59	36	44	+8

※ 令和元年は、統計が残る昭和50年以降、最多の発生となっている。

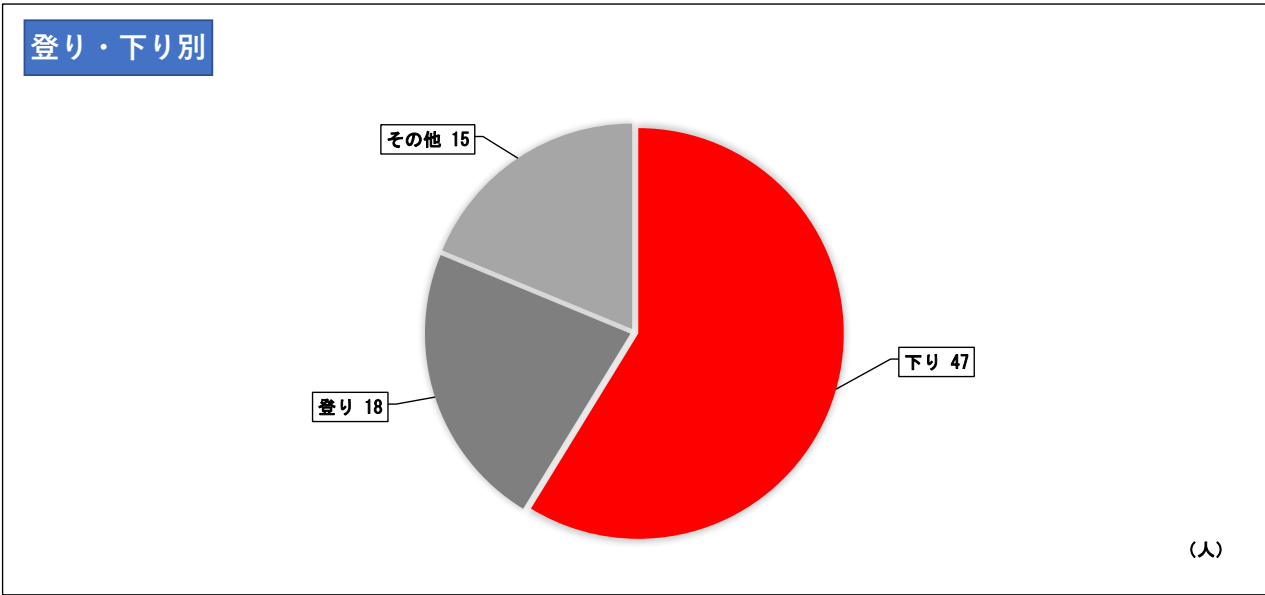
○ 令和3年中の山岳遭難における主な特徴

- ・ 県外居住者 ～ 51.3% (41人)
- ・ 道迷い ～ 50.0% (40人)
- ・ 登山届の未提出 ～ 78.8% (63人)

○ 死亡事案一覧

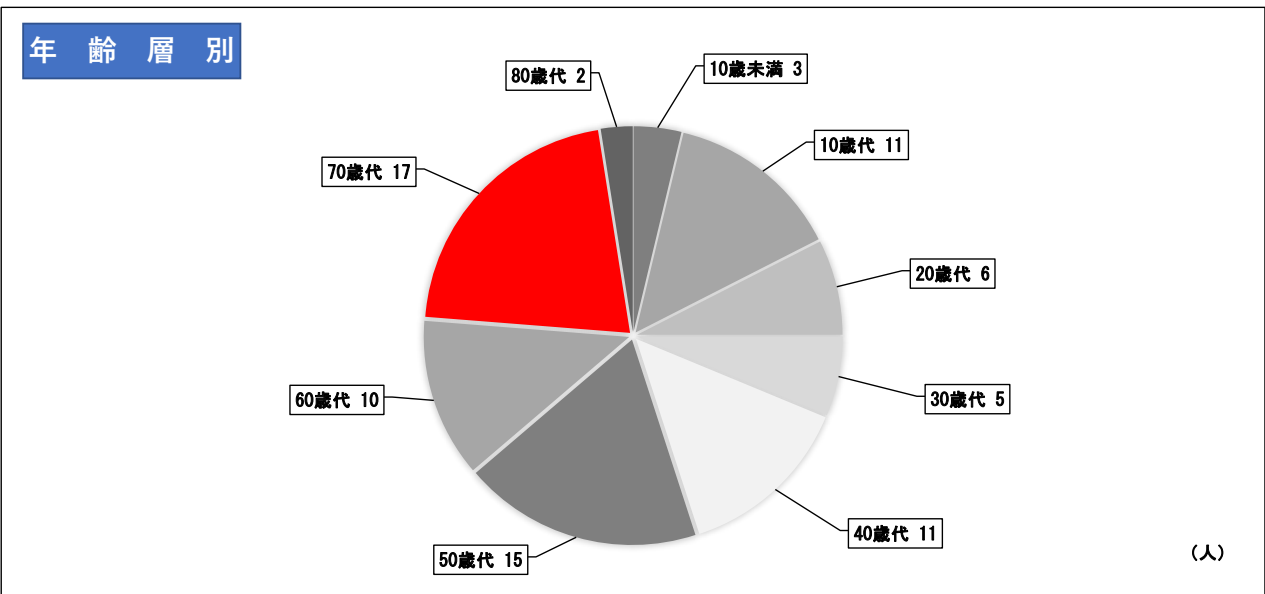
発生月	山岳別	管轄警察署	性別	年代	態様	住所	行為
3月	経ヶ峰	津署	男	80代	不明	三重	作業
5月	竜ヶ岳	いなべ署	男	70代	転落	愛知	登山
6月	竜ヶ岳	いなべ署	男	50代	病気	愛知	その他
7月	御在所岳	四日市西署	男	60代	滑落	愛知	登山
10月	大杉谷	大台署	男	50代	滑落	三重	登山
11月	観音岳	松阪署	男	50代	病気	三重	登山

発生状況詳細④



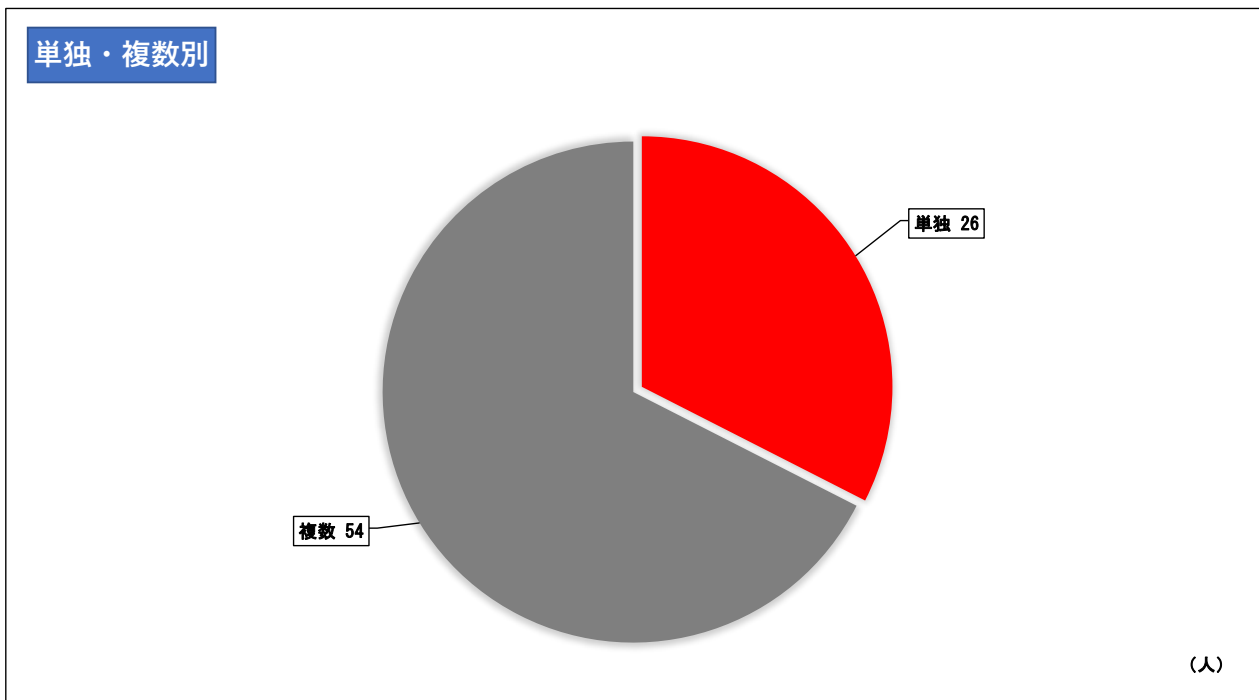
- ・ 下山中 ~ 47人 (58.8%)
- ・ 登山中 ~ 18人 (22.5%)
- ・ その他 (山菜採り等) ~ 15人 (18.8%) 等

発生状況詳細⑤

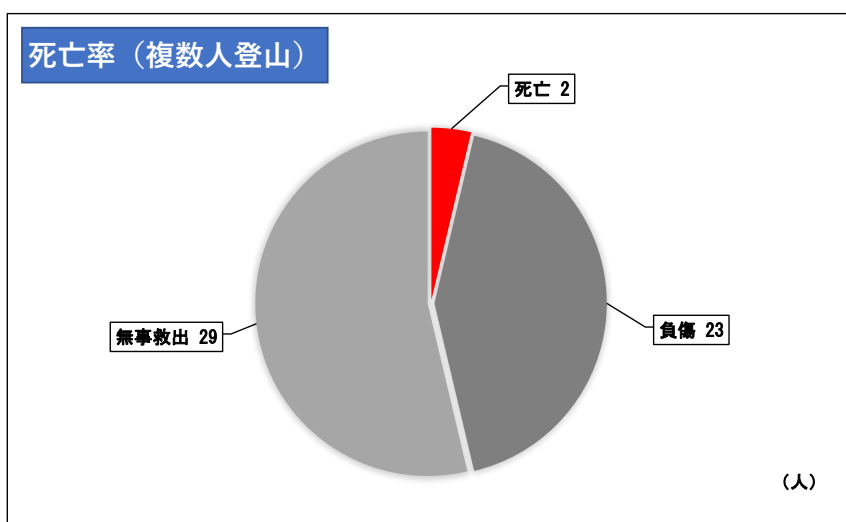


- ・ 70歳代 ~ 17人 (21.3%)
- ・ 50歳代 ~ 15人 (18.8%)
- ・ 10歳代・40歳代 ~ 各11人 (各13.8%) 等

発生状況詳細⑥



・ 単独登山 ～ 26人 (32.5%)

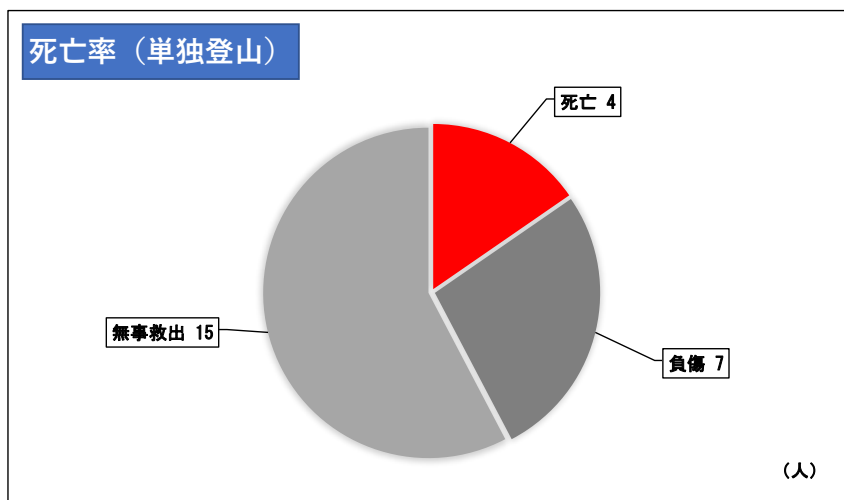


複数人登山による死亡率

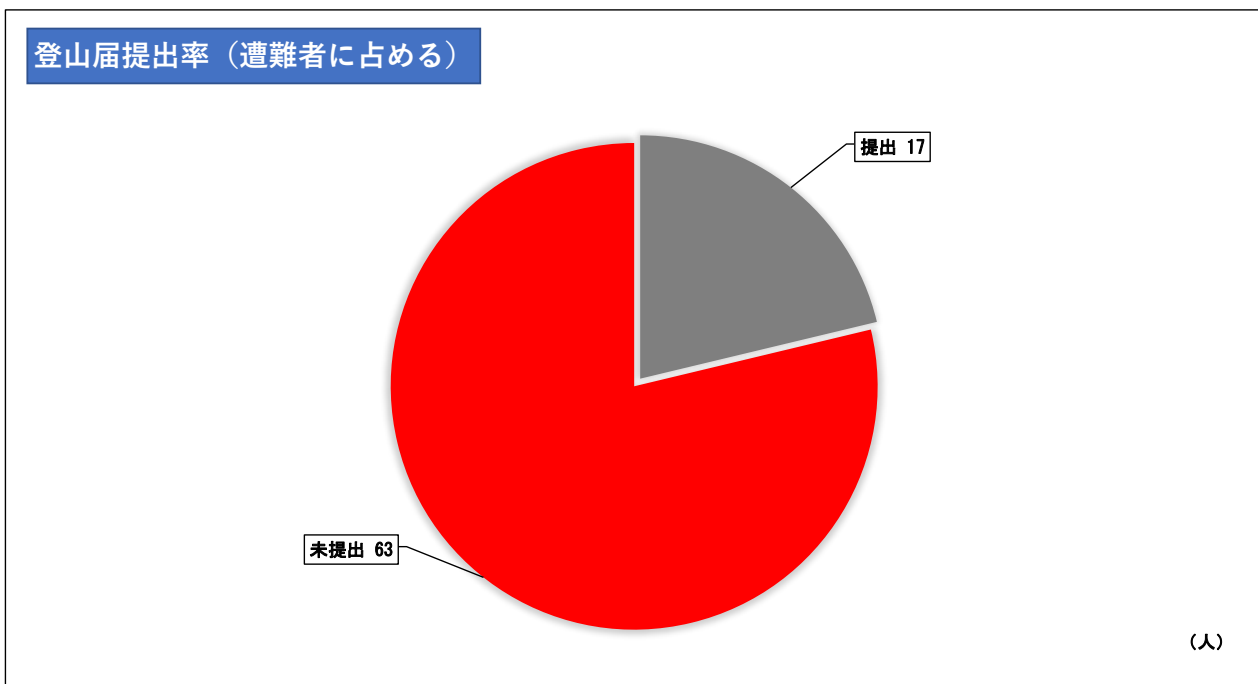
3.7%

単独登山による死亡率

15.4%



発生状況詳細⑦



- ・ 提出 ～ 17人（21.3%）
- ・ 未提出 ～ 63人（78.8%）

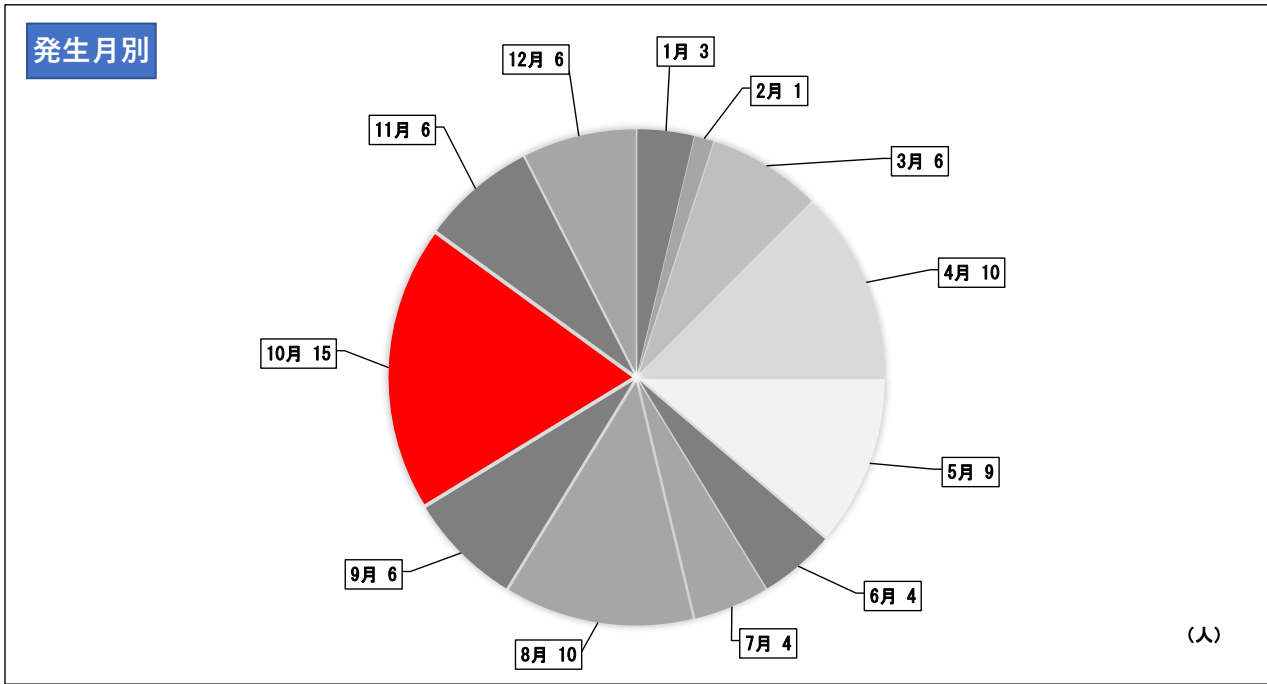
※ 登山計画書・登山届は、家族や職場の同僚等と共有しておくことにより、万一の場合の素早い捜索救助の手掛かりとなるほか、計画に不備がないか事前に確認するものです。

また、作成した登山計画書・登山届は、共に登山する仲間、家族や職場の同僚等と共有するほか、登山口の登山届ポスト、山を管轄する警察署等に提出してください。

三重県内で登山を楽しまれる方は、以下の方法で登山届を提出してください。

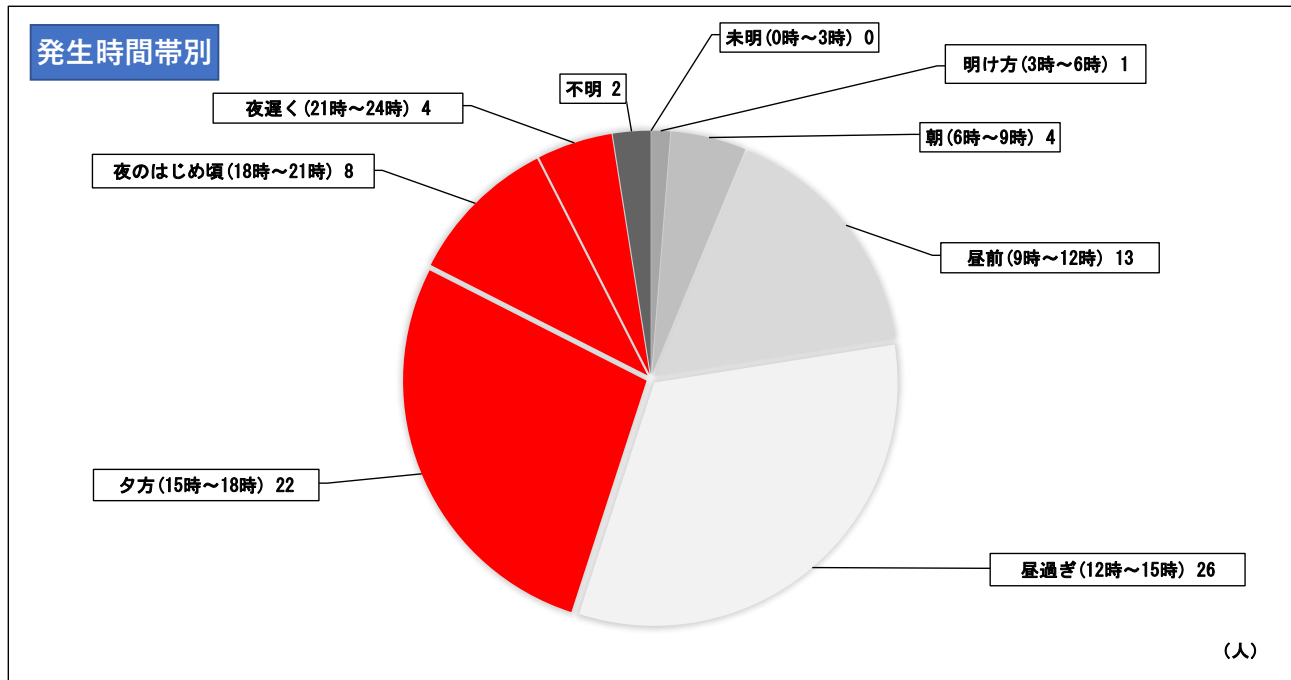


発生状況詳細⑧



- ・ 10月 ~ 15人 (18.8%)
- ・ 4月・8月 ~ 各10人 (各12.5%)
- ・ 5月 ~ 9人 (11.3%) 等

発生状況詳細⑨



- ・ 夕方以降 ~ 34人 (42.5%)

夕方以降は日没により救助活動が制限されます。時間に余裕のある登山計画を立ててください。

第二 山岳遭難防止対策

広報啓発・安全指導活動（主なもの）

項目	概要
各種媒体を活用した広報啓発	テレビ、ラジオ、新聞、ホームページ、自治体広報誌等を活用し、遭難防止を呼び掛けた。
現地等における安全指導	自治体と合同で、登山口や山岳イベント会場において遭難防止を呼び掛けた。
自治体等との情報共有	県・市町、山岳連盟等と危険箇所、登山者数等についての情報を共有した。
登山計画書の電子申請システムの運用開始（令和3年7月1日～）	県が運営する「電子申請・届出システム」を活用し、インターネット上で登山届が提出できる仕組みを構築

救助訓練・研修（主なもの）

実施月	参加機関（者）	内容
2月	関係警察署	積雪期における基礎訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地図の判読、装備の取扱い ・ 雪道の歩行 ・ ビバーク
4月	関係警察署	新隊員訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地図の判読、装備の取扱い ・ 登山道の歩行 ・ 斜面の降下、登はん
7月	大台署 山岳連盟	基礎訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地図の判読、装備の取扱い ・ 斜面の降下、登はん
10月	機動隊 四日市西署 山岳連盟	関係機関との合同訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地図の判読、装備の取扱い ・ 斜面の降下、登はん ・ 負傷者の搬送
11月	四日市西署員	国立登山研修所主催「山岳遭難救助研修会」への参加
	各山岳警備隊 山岳連盟	三重県警察山岳遭難救助研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地図の判読 ・ 滑落した遭難者の引き上げ ・ 負傷者の搬送

各警察署における救助訓練 : 25 回 (うち関係機関との合同訓練 : 13 回)

問い合わせ先

三重県警察本部 地域部地域課

電話番号 059-222-0110(代表)